

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●横山和生騎手がJRA通算200勝を達成

6月13日(日)の1回札幌2日・第7レースではコーリングローリーが1着となり、同馬に騎乗した横山和生騎手(美浦・フリー)は、現役58人目となるJRA通算200勝(3950戦目)を達成しました。

### ●スズカデヴィアスの競走馬登録抹消

2018年新潟大賞典(GⅢ)の勝ち馬スズカデヴィアス(牡10歳/栗東・橋田満厩舎)は、6月6日(日)の4回中京2日・第1レースとして行われた障害3歳以上オープンにおいて、競走中に左第1指関節脱臼を発症、予後不良となり、同日付けで競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は45戦7勝・海外6戦0勝でした。

### ●サマーシリーズ開幕

夏競馬恒例のサマーシリーズが今年も開幕しました。まずは6月13日(日)、「サマースプリントシリーズ」第1戦の函館スプリントS(GⅢ)ではピアンフェ(騾4歳/栗東・中竹和也厩舎)が勝利。同シリーズは9月12日(日)の産経賞セントウルS(GⅡ)まで全6戦が実施されることとなります。また「サマーマイルシリーズ」は6月19日(土)の米子S(L)から9月12日(日)の京成杯オータムハンデキャップ(GⅢ)まで全4戦、「サマー2000シリーズ」は7月11日(日)の七夕賞(GⅢ)から9月5日(日)の新潟記念(GⅢ)まで全5戦で実施。「サマージョッキーズシリーズ」は各シリーズの対象レース全15戦でポイントを競い合い、チャンピオンが決定します。

### ●7月の1回福島競馬は無観客競馬で実施

7月3日(土)から7月18日(日)に開催される1回福島競馬は、競馬場の復旧工事を行ったうえで予定どおり実施されることとなりました。なお、お客様エリアの復旧工事には引き続き時間を要することから、無観客競馬としての実施となります。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●関東オークス(川崎)でウェルドーンが人気に応じて重賞初制覇

関東オークス(JpnⅡ、3歳牝馬、6月16日、川崎、2100m)は、3番手を進んだ1番人気のウェルドーン(武豊騎手、父ヘニーヒューズ)が、逃げた2番人気のケラススヴィア(浦和)を直線半ばで捉えて2馬身突き放し完勝。ランスオブアースが3着に入り、リフレイムは6着、3番人気のベルヴォーグは9着に敗れています。

### ●リュウノシンゲンが東北優駿で重賞7勝目【各地の主要3歳重賞】

東北優駿(6月13日、水沢、2000m)は、2番手から向正面入口で先頭に立ったリュウノシンゲン(牡、父グランプリボス)がそのまま押し切り、単勝1.1倍の支持に応えました。新設重賞の佐賀ユースC(6月13日、佐賀、1400m)は、4番手から差を詰めた9番人気の伏兵アルティマソウル(牡、父シニスターミニスター)がゴール寸前で差し切り勝ち。東海ダービー(6月15日、名古屋、1900m)は、逃げた単勝1.8倍で1番人気の駿蹄賞馬トミケンシャイリ(牡、父ブラックタイド)が、単勝1.9倍で2番人気のブンブンマルを4馬身引き離し、JRA(2戦未勝利)から愛知に移籍以来の連勝を6に伸ばしています。

※最新の開催情報は各主催者のホームページ等でご確認ください。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G1ストラドブロークH〜トファネが差し切る

6月12日にオーストラリア・クイーンズランド州のイーグルファーム競馬場で行われたG1ストラドブロークH(3歳上、芝1400m)はC.ウィリアムズ騎手を背に中団でレースを進めたトファネ(牝5歳、父オーシャンパーク、M.モロニー厩舎)が、一足先に先頭に立ったヴェガワンを残り50mで交わして優勝。昨年4月のオールエイジドS(芝1400m)に続いて2つ目となるG1制覇を果たしました。トファネは5月25日にマジックミリオンズ社のセールに上場予定でしたが、その3日前に行われたG3BRCスプリントで2着に好走したことで上場の取り消しが決定。クイーンズランド州のG1としては最高の総賞金(150万豪ドル=約1億2700万円/1豪ドル85円で換算)であるこのレースに予先を向けていました。

### ●香港年度代表馬エグザルタントが引退

2019/20年シーズンの香港年度代表馬に輝いたエグザルタント(騾7歳、父テオフィロ、A.クルーズ厩舎)が引退しました。エグザルタントはリスグラシューを下した2018年の香港ヴァーズ(芝2400m)、2020年のクイーンエリザベス二世C(芝2000m)など5つのG1に優勝。今年5月23日のG1チャンピオンズ&チャターC3着が最後のレースとなりました。